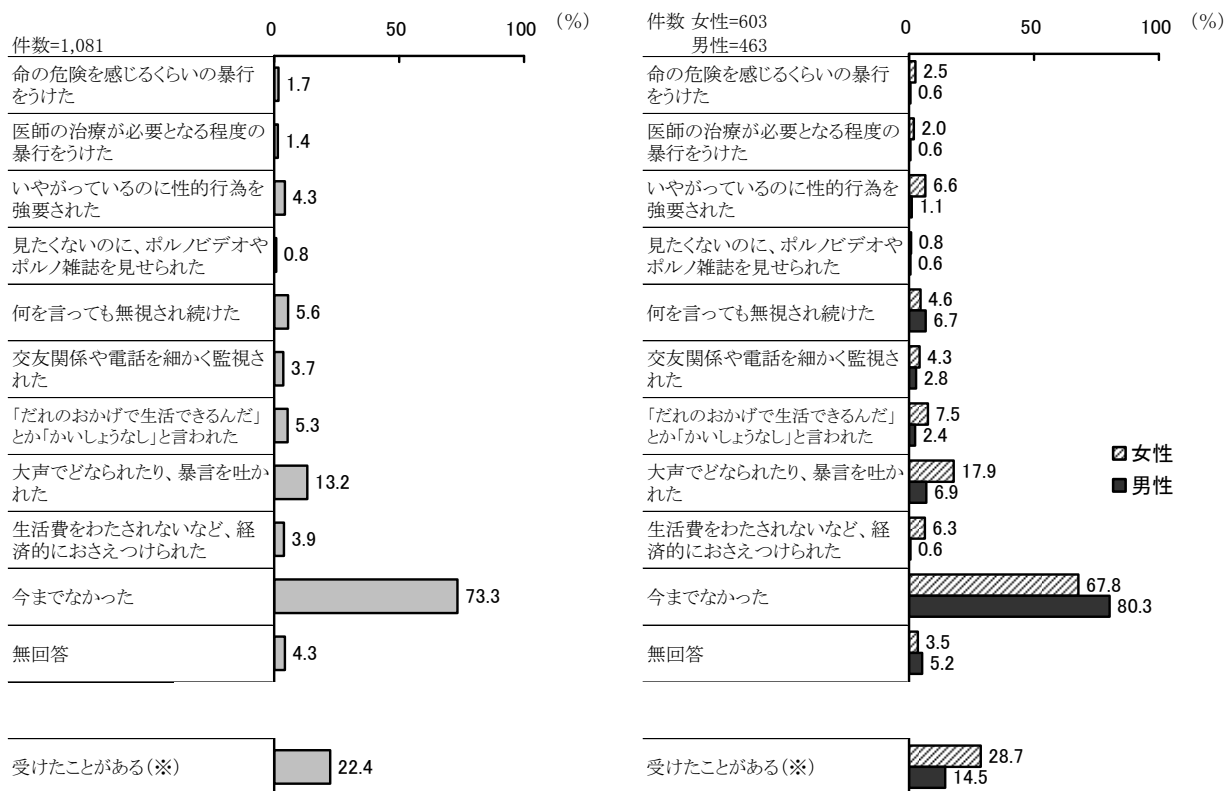


## 7 配偶者等からの暴力について

### 7-1 夫または妻や恋人から暴力を受けた経験

問18 あなたは、これまでにあなたの夫または妻や恋人から、次のようなことをされた経験がありますか。(いくつでも)

- 暴力などを受けた経験についてみると、「今までなかった」は73.3%となっている。一方、何らかの暴力を“受けたことがある(※)”人は22.4%で、暴力を受けた内容については、「大声でどなられたり、暴言を吐かれた」が13.2%、「何を言っても無視され続けた」が5.6%、「だれのおかげで生活できるんだ」とか「かいしようなし」と言われた」が5.3%などとなっている。
- 性別でみると、何らかの暴力を“受けたことがある(※)”人は、男性が14.5%でおよそ7人に1人の割合、女性が28.7%でおよそ3～4人に1人の割合となっている。また、「大声でどなられたり、暴言を吐かれた」は、女性で17.9%と2割弱を占めている。



(※) 全体から「今までなかった」「無回答」を除いた割合

- 性・年代別で見ると、「いやがっているのに性的行為を強要された」「だれのおかげで生活できるんだ」とか「かいしようなし」と言われた」「大声でどなられたり、暴言を吐かれた」は女性30代、40代で高くなっている。また、「何を言っても無視され続けた」は男性40代(11.5%)、50代(11.2%)で高くなっている。
- 性・婚姻別で見ると、何らかの暴力を“受けたことがある(※)”人は女性既婚で28.3%、女性未婚で30.4%となっている。

	件数	命の危険を感じた	医師の治療が必要となる	いやがっているのに性的行為を強要された	せられたオヤポルノ、雑誌を見	見たくないのに、ポルノ	何を言っても無視され続	監視された	交友関係や電話を細かく	「だれのおかげで生活でき	「かいしようなし」と言われた	大声でどなられたり、暴	言を吐かれた	ら、生活費をわたされえない	生、経済的におさえつ	な	今までなかった	無回答	受けたことがある(※)
全体	1081	1.7	1.4	4.3	0.8	5.6	3.7	5.3	13.2	3.9	73.3	4.3	22.4						
性・年代	女性20代	92	1.1	1.1	4.3	-	2.2	7.6	6.5	10.9	4.3	80.4	1.1	18.5					
	30代	112	3.6	2.7	8.9	0.9	8.0	8.0	9.8	22.3	7.1	60.7	0.9	38.4					
	40代	129	4.7	3.1	11.6	1.6	5.4	3.9	12.4	23.3	8.5	62.0	2.3	35.7					
	50代	128	1.6	1.6	3.9	0.8	6.3	2.3	3.9	18.0	9.4	67.2	3.1	29.7					
	60代以上	141	1.4	1.4	4.3	0.7	1.4	1.4	5.0	13.5	2.1	71.6	8.5	19.9					
	男性20代	47	-	-	-	-	2.1	6.4	-	-	-	93.6	-	6.4					
	30代	76	2.6	2.6	2.6	1.3	2.6	3.9	5.3	10.5	1.3	81.6	2.6	15.8					
	40代	96	-	-	1.0	-	11.5	2.1	4.2	9.4	-	77.1	2.1	20.8					
	50代	107	0.9	0.9	1.9	0.9	11.2	4.7	0.9	4.7	0.9	79.4	3.7	16.9					
60代以上	136	-	-	-	0.7	3.7	-	1.5	7.4	0.7	77.9	11.8	10.3						
性・婚姻	女性既婚	427	1.9	2.1	6.8	0.7	4.9	4.2	7.0	18.0	4.2	69.1	2.6	28.3					
	未婚	171	4.1	1.8	6.4	1.2	4.1	4.7	8.8	18.1	11.7	65.5	4.1	30.4					
	男性既婚	342	0.6	0.6	1.2	0.3	7.0	3.2	2.6	8.5	0.6	79.5	4.7	15.8					
	未婚	118	0.8	0.8	0.8	1.7	5.9	1.7	1.7	2.5	0.8	83.1	5.9	11.0					

(※) 全体から「今までなかった」「無回答」を除いた割合

## 市の過去調査との比較

- 過去の調査と比較すると、暴力を“受けたことがある（※1）”は、平成13年（15.9％）に比べ6.5ポイント増加しており、特に男性は約2倍となっている（7.3％→14.5％）。

(%)

	命の危険を感じるくらい の暴行を受けた	医師の治療が 必要となる程 度の暴行をう けた	いやがっ ているのに 性的行為を 強要された	見たくない のに、ポル ノビデオや ポルノ雑誌 を見せられ た	何を言っ ても無視さ れ続けた	交友関係 や電話を細 かく監視さ れた	「だれのお かげで生活 できるんだ 」とか「か いしょうな し」と言わ れた	大声でど んなら吐か れたり、暴 言を吐かれ た
豊橋市 (H23.6)	<b>1.7</b>	<b>1.4</b>	<b>4.3</b>	<b>0.8</b>	<b>5.6</b>	<b>3.7</b>	<b>5.3</b>	<b>13.2</b>
女性	2.5	2.0	6.6	0.8	4.6	4.3	7.5	17.9
男性	0.6	0.6	1.1	0.6	6.7	2.8	2.4	6.9
豊橋市 (H20.5)	<b>1.1</b>	<b>1.9</b>	<b>4.0</b>	<b>0.9</b>	<b>5.9</b>	<b>4.2</b>	<b>5.8</b>	<b>13.9</b>
女性	1.9	3.1	6.2	1.1	5.1	4.2	7.3	18.9
男性	0.2	0.4	1.2	0.6	6.9	4.2	4.0	8.1
豊橋市 (H17.5)	<b>0.6</b>	<b>0.9</b>	<b>3.1</b>	<b>0.3</b>	<b>3.7</b>	<b>3.7</b>	<b>4.0</b>	<b>9.7</b>
女性	1.0	1.3	5.2	0.3	3.9	3.9	5.4	13.8
男性	0.0	0.2	0.2	0.2	3.3	3.3	2.1	4.2
豊橋市 (H13.8)	<b>1.0</b>	<b>1.4</b>	<b>4.3</b>	<b>0.6</b>	<b>3.5</b>	<b>2.8</b>	<b>3.9</b>	<b>8.3</b>
女性	1.8	2.4	6.9	1.0	3.9	3.4	5.7	12.6
男性	0.0	0.0	1.0	0.3	2.8	2.1	1.6	3.1

	生活費をわ たされな いなど、 経済的に おさえつ けられ た	医師の治 療が必 要でない 程度の 暴行を うけた	今までな かった (そのよ うなこ とはな かった)	無回答 (H20調 査では 該当な し(その ような ことは なかつ た)と して分 析)	暴力を受 けたこ とがあ る(※ 1)
豊橋市 (H23.6)	<b>3.9</b>	-	<b>73.3</b>	<b>4.3</b>	<b>22.4</b>
女性	6.3	-	67.8	3.5	28.7
男性	0.6	-	80.3	5.2	14.5
豊橋市 (H20.5)	<b>3.3</b>	<b>3.1</b>	-	<b>76.5</b>	<b>23.5</b>
女性	5.5	4.8	-	70.4	29.6
男性	0.8	0.8	-	83.7	16.3
豊橋市 (H17.5)	<b>2.4</b>	<b>3.3</b>	<b>72.2</b>	<b>9.9</b>	<b>17.9</b>
女性	3.6	5.2	67.6	8.6	23.8
男性	0.7	0.7	78.7	11.4	9.9
豊橋市 (H13.8)	<b>2.2</b>	<b>3.9</b>	<b>68.5</b>	<b>15.6</b>	<b>15.9</b>
女性	3.4	5.9	65.1	12.6	22.3
男性	0.5	1.6	74.4	18.3	7.3

(※) -は、調査していない項目

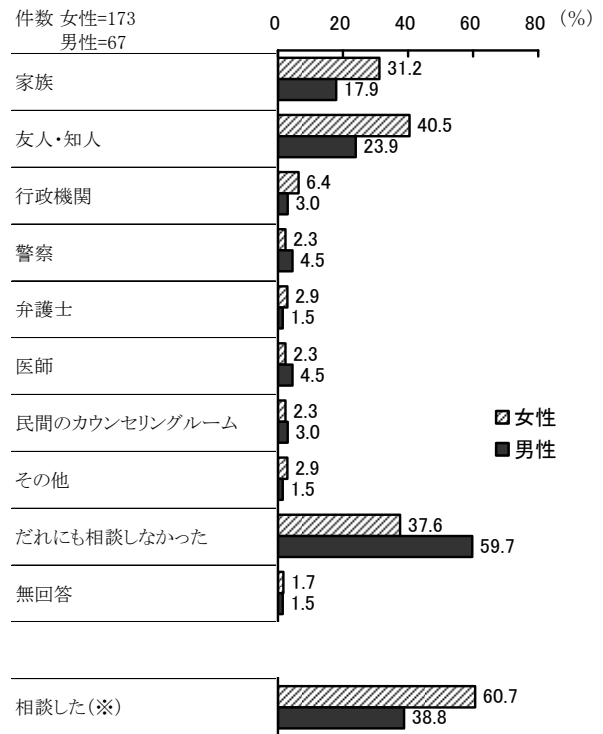
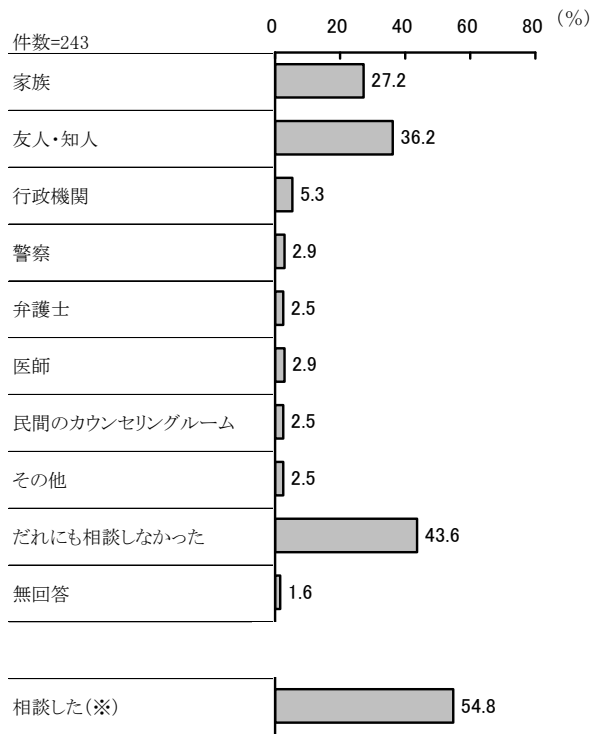
(※1) 全体から「今までなかった」「無回答」を除いた割合

## 7-2 暴力行為についての相談相手

<問18で、該当のある方にお聞きします。>

問19 あなたは、これまでに配偶者や交際相手から受けた行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(いくつでも)

- 暴力行為についての相談相手をたずねたところ、「だれにも相談しなかった」が43.6%となっている。一方、“相談した(※)”人は54.8%で、具体的には「友人・知人」が36.2%で最も高く、次いで「家族」が27.2%となっている。これら以外の項目では1割未満となっている。
- 性別でみると、「だれにも相談しなかった」は女性(37.6%)よりも男性(59.7%)で高くなっている。



(※) 全体から「だれにも相談しなかった」「無回答」を除いた割合

- 性・年代別で見ると、「友人・知人」は女性20～40代で高くなっている。一方、「だれにも相談しなかった」は男性のすべての年代層において半数以上を占めている。
- 性・婚姻別で見ると、「だれにも相談しなかった」は男性既婚（66.7%）で高くなっている。

	件数	家族	友人・知人	行政機関	警察	弁護士	医師	民間のカウンセリング	その他	だれにも相談しなかった	無回答	相談した（※）	
全体	243	27.2	36.2	5.3	2.9	2.5	2.9	2.5	2.5	43.6	1.6	54.8	
性・年代	女性20代	17	17.6	47.1	11.8	5.9	11.8	-	-	47.1	-	52.9	
	30代	43	23.3	46.5	7.0	4.7	2.3	-	2.3	4.7	2.3	60.5	
	40代	46	37.0	52.2	10.9	2.2	2.2	6.5	4.3	4.3	4.3	76.1	
	50代	38	36.8	23.7	2.6	-	2.6	-	-	-	50.0	50.0	
	60代以上	28	35.7	32.1	-	-	-	3.6	3.6	3.6	42.9	57.1	
	男性20代	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3	
	30代	12	33.3	25.0	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	-	50.0	50.0	
	40代	20	20.0	20.0	-	-	-	-	-	5.0	65.0	35.0	
性・婚姻	女性既婚	121	30.6	37.2	5.0	1.7	1.7	2.5	0.8	4.1	38.8	2.5	58.7
	未婚	52	32.7	48.1	9.6	3.8	5.8	1.9	5.8	-	34.6	65.4	
	男性既婚	54	16.7	20.4	-	1.9	1.9	1.9	1.9	-	66.7	1.9	31.4
	未婚	13	23.1	38.5	15.4	15.4	-	15.4	7.7	7.7	30.8	69.2	

（※）全体から「だれにも相談しなかった」「無回答」を除いた割合

### 市の過去調査との比較

- 過去調査との比較は、選択肢が異なるため一概に比較することはできないが、“相談した（※1）”は平成17年20.6%、平成20年39.9%、平成23年54.8%と増加している。

(%)

	家族	友人・知人	行政機関	警察	弁護士	医師	民間のカウンセリンググループ	その他
豊橋市(H23.6)	<b>27.2</b>	<b>36.2</b>	<b>5.3</b>	<b>2.9</b>	<b>2.5</b>	<b>2.9</b>	<b>2.5</b>	<b>2.5</b>
女性	31.2	40.5	6.4	2.3	2.9	2.3	2.3	2.9
男性	17.9	23.9	3.0	4.5	1.5	4.5	3.0	1.5
豊橋市(H20.5)	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	-	-	-	-	-	-	-	-
男性	-	-	-	-	-	-	-	-
豊橋市(H17.5)	-	-	-	-	-	-	-	-
女性	-	-	-	-	-	-	-	-
男性	-	-	-	-	-	-	-	-

	だれにも相談しなかった	無回答	相談した（※1）
豊橋市(H23.6)	<b>43.6</b>	<b>1.6</b>	<b>54.8</b>
女性	37.6	1.7	60.7
男性	59.7	1.5	38.8
豊橋市(H20.5)	<b>53.3</b>	<b>6.9</b>	<b>39.9</b>
女性	51.6	5.8	42.6
男性	56.1	9.8	34.1
豊橋市(H17.5)	<b>29.1</b>	<b>50.3</b>	<b>20.6</b>
女性	28.8	47.9	23.3
男性	31.0	57.1	11.9

（※）-は、調査していない項目

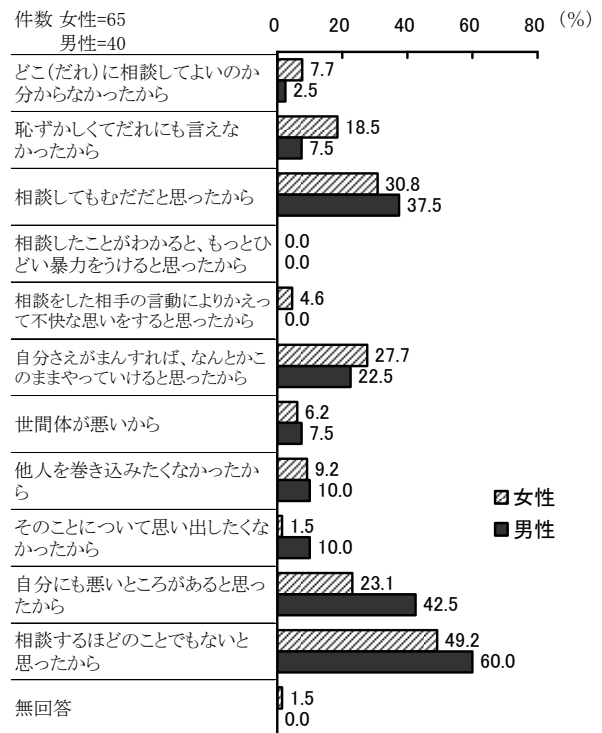
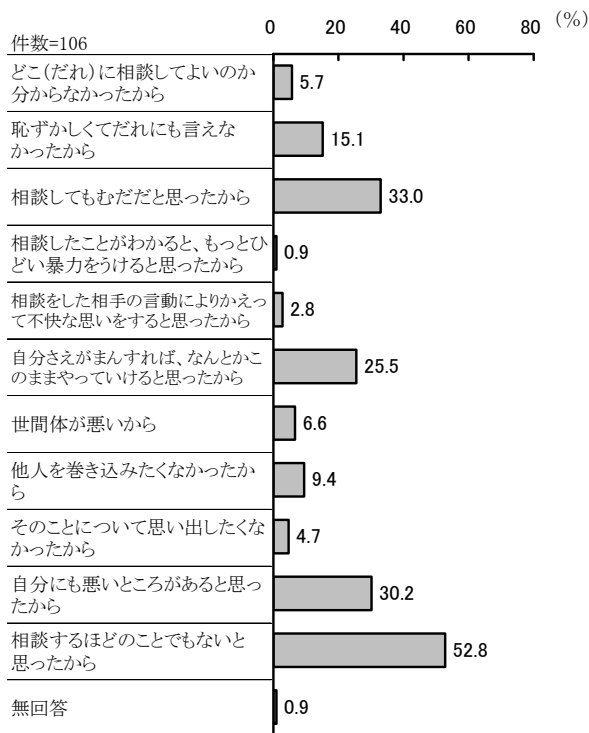
（※1）平成23年の調査は、全体から「だれにも相談しなかった」「無回答」を除いた割合

### 7-3 相談をしなかった理由

＜前の質問で、だれにも相談しなかったと答えた方にお聞きします。＞

問20 だれにも相談しなかったのは、なぜですか。(いくつでも)

- だれにも相談しなかった理由は、「相談するほどのことでもないと思ったから」が52.8%で最も高く、次いで「相談してもむだだと思ったから」が33.0%、「自分にも悪い所があったから」が30.2%、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていたらよかったから」が25.5%となっている。
- 性別でみると、「恥ずかしくてだれにも言えなかったから」は女性の割合が高く、「自分にも悪い所があったから」「相談するほどのことでもないと思ったから」は男性で高くなっている。



## 市の過去調査との比較

- 過去の調査と比較すると、「相談してもむだだと思ったから」は、平成13年（47.7%）と平成20年（41.5%）では最も高い割合を占め、平成17年（36.4%）、平成23年（33.0%）でも2番目に多い割合となっている。

(%)

	どこ（だれ）に相談してよいか分からなかったから	恥ずかしくてだれにも言えなかったから	相談してもむだだと思ったから	相談したことがわかると、もっとひどい暴力をうけると思ったから	相談した相手の言動によりかえって不快な思いをすと思ったから	自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていたら	世間体が悪いから	他人を巻き込みたくなかったから
豊橋市(H23.6)	<b>5.7</b>	<b>15.1</b>	<b>33.0</b>	<b>0.9</b>	<b>2.8</b>	<b>25.5</b>	<b>6.6</b>	<b>9.4</b>
女性	7.7	18.5	30.8	0.0	4.6	27.7	6.2	9.2
男性	2.5	7.5	37.5	0.0	0.0	22.5	7.5	10.0
豊橋市(H20.5)	<b>12.2</b>	<b>12.2</b>	<b>41.5</b>	<b>8.2</b>	<b>4.8</b>	<b>30.6</b>	<b>5.4</b>	<b>12.2</b>
女性	12.2	10.2	42.9	8.2	4.1	29.6	5.1	11.2
男性	13.0	17.4	39.1	8.7	6.5	30.4	6.5	15.2
豊橋市(H17.5)	<b>5.5</b>	<b>29.1</b>	<b>36.4</b>	<b>9.1</b>	<b>3.6</b>	<b>41.8</b>	<b>9.1</b>	<b>12.7</b>
女性	4.8	31.0	31.0	11.9	4.8	40.5	9.5	14.3
男性	7.7	23.1	53.8	0.0	0.0	46.2	7.7	7.7
豊橋市(H13.8)	<b>6.8</b>	<b>22.7</b>	<b>47.7</b>	<b>6.8</b>	<b>4.5</b>	<b>34.1</b>	<b>13.6</b>	<b>15.9</b>
女性	9.1	21.2	54.5	9.1	6.1	33.3	12.1	15.2
男性	0.0	30.0	30.0	0.0	0.0	30.0	20.0	20.0

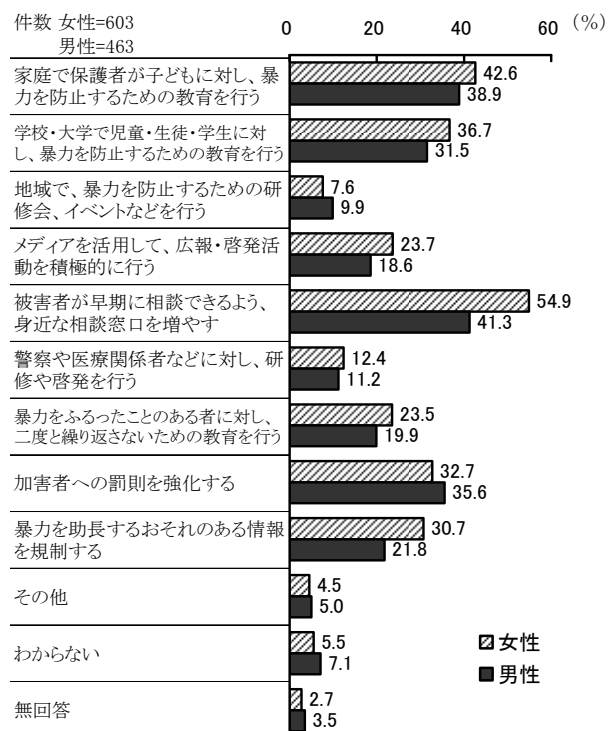
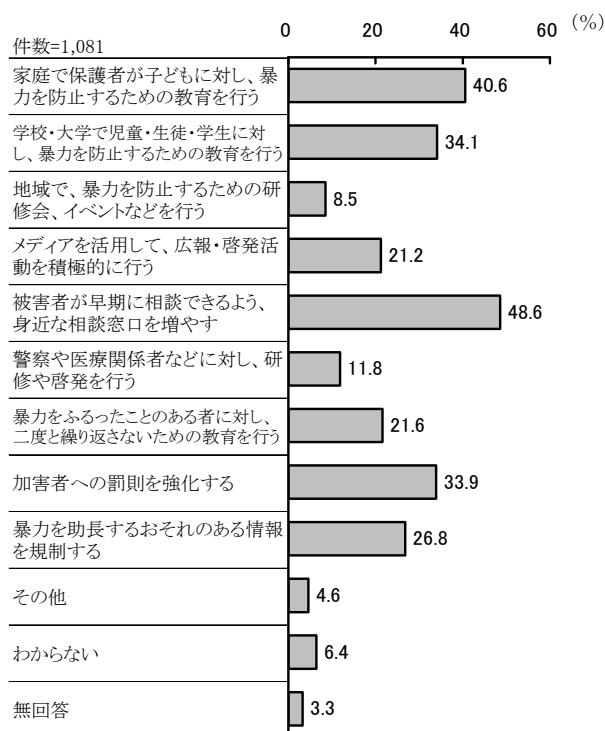
	そのことについて思い出したくなかったから	自分にも悪いところがあると思ったから	相談するほどのことでもないと思ったから	その他	無回答
豊橋市(H23.6)	<b>4.7</b>	<b>30.2</b>	<b>52.8</b>	-	<b>0.9</b>
女性	1.5	23.1	49.2	-	1.5
男性	10.0	42.5	60.0	-	0.0
豊橋市(H20.5)	<b>8.8</b>	<b>31.3</b>	<b>40.8</b>	<b>2.7</b>	<b>0.0</b>
女性	10.2	25.5	38.8	3.1	0.0
男性	6.5	43.5	43.5	2.2	0.0
豊橋市(H17.5)	<b>10.9</b>	<b>23.6</b>	<b>29.1</b>	<b>1.8</b>	<b>1.8</b>
女性	14.3	19.0	23.8	2.4	0.0
男性	0.0	38.5	46.2	0.0	7.7
豊橋市(H13.8)	<b>9.1</b>	<b>36.4</b>	<b>38.6</b>	<b>6.8</b>	<b>2.3</b>
女性	12.1	33.3	39.4	3.0	0.0
男性	0.0	50.0	40.0	20.0	10.0

## 7-4 男女間の暴力を防止するために必要なこと

問21 男女間における暴力を防止するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(いくつでも)

- 男女間の暴力を防止するために必要なことは、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」が48.6%で最も高く、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う」が40.6%、「学校・大学で児童・生徒・学生に対し、暴力を防止するための教育を行う」が34.1%、「加害者への罰則を強化する」が33.9%となっている。
- 性別でみると、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」「暴力を助長するおそれのある情報を規制する」は男性よりも女性で高くなっている。





- 性・年代別でみると、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」「暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う」「加害者への罰則を強化する」は女性20代で高くなっている。

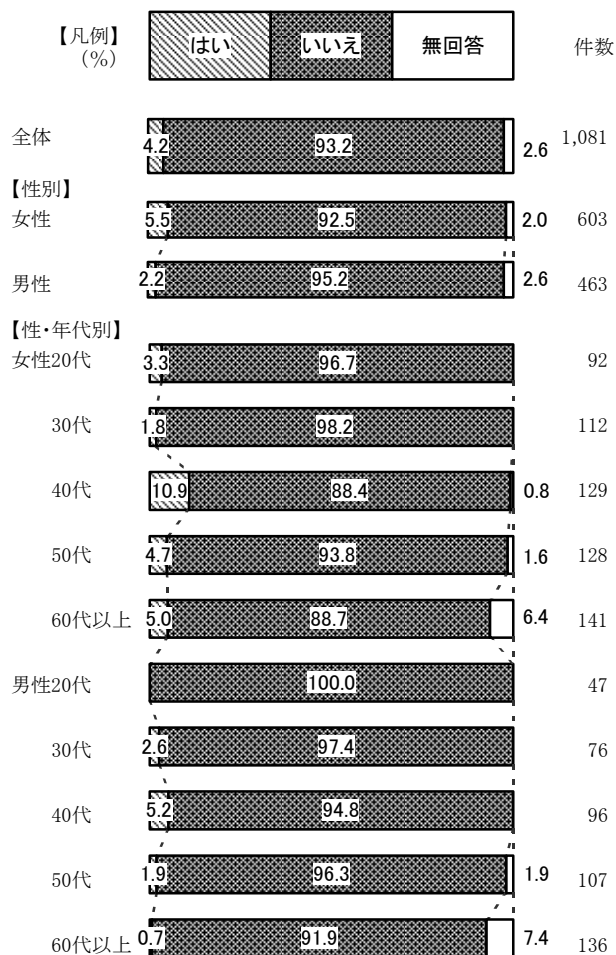
	件数	家庭教育を行う	家庭で保護者が子どもに対する暴力を防止するための教育を行う	学校・大学で児童・生徒を防止する	地域の研究会、イベントなど	地域で、暴力を防止する	メディアを活用して、積極的に	被害者が早期に相談できる	警察や医療関係者など	暴力をふるったことのある者に対する、二度と繰り返さないための教育を行う	加害者への罰則を強化する	暴力を助長するおそれのある情報を規制する	その他	わからない	無回答
全体	1081	40.6	34.1	8.5	21.2	48.6	11.8	21.6	33.9	26.8	4.6	6.4	3.3		
性・年代	女性20代	92	43.5	32.6	8.7	19.6	63.0	23.9	38.0	52.2	20.7	6.5	4.3	1.1	
	30代	112	40.2	41.1	6.3	26.8	58.0	11.6	22.3	44.6	28.6	4.5	5.4	-	
	40代	129	47.3	43.4	6.2	26.4	52.7	16.3	30.2	34.9	33.3	3.9	7.0	0.8	
	50代	128	43.8	36.7	8.6	28.9	56.3	7.0	15.6	21.1	36.7	3.1	6.3	2.3	
	60代以上	141	39.0	29.1	8.5	17.0	48.2	7.1	16.3	19.1	31.2	5.0	4.3	7.8	
	男性20代	47	38.3	36.2	6.4	19.1	42.6	21.3	27.7	44.7	12.8	8.5	6.4	-	
	30代	76	39.5	27.6	10.5	15.8	44.7	11.8	28.9	48.7	18.4	5.3	2.6	-	
	40代	96	39.6	30.2	9.4	26.0	31.3	9.4	15.6	27.1	19.8	7.3	12.5	-	
	50代	107	39.3	31.8	12.1	9.3	50.5	11.2	17.8	36.4	22.4	5.6	5.6	2.8	
	60代以上	136	38.2	33.1	9.6	22.1	39.0	8.8	16.9	30.9	27.9	1.5	6.6	9.6	

## 8 豊橋市男女共同参画センター「パルモ」について

### 8-1 男女共同参画センター「パルモ」の利用の有無

問22 あなたは、豊橋市男女共同参画センター（旧 豊橋市女性会館）「パルモ」を利用したことがありますか。（1つだけ）

- 男女共同参画センター「パルモ」の利用の有無は、「いいえ（利用したことがない）」が93.2%、「はい（利用したことがある）」が4.2%となっている。
- 性別で見ると、「はい（利用したことがある）」は、女性が5.5%、男性が2.2%となっている。
- 性・年代別で見ると、「はい（利用したことがある）」は、女性40代（10.9%）で高くなっている。



#### 市の過去調査との比較

- 過去の調査と比較すると、「はい（利用したことがある）」は、平成23年（4.2%）が最も低くなっている。

(%)

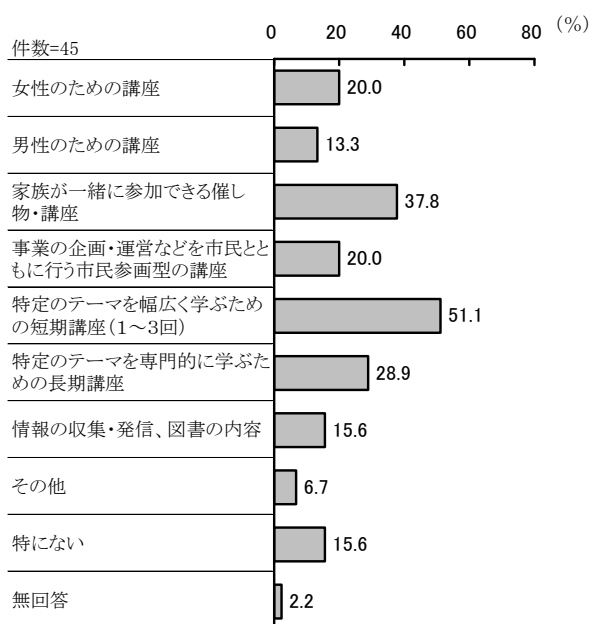
	はい	いいえ	無回答
豊橋市 (H23. 6)	4.2	93.2	2.6
女性	5.5	92.5	2.0
男性	2.2	95.2	2.6
豊橋市 (H20. 5)	9.4	83.4	7.1
女性	13.1	80.2	6.7
男性	5.0	87.3	7.7
豊橋市 (H17. 5)	8.9	85.4	5.7
女性	11.2	85.5	3.3
男性	5.4	85.5	9.1
豊橋市 (H13. 8)	11.8	81.4	6.8
女性	16.2	79.7	4.1
男性	6.2	84.5	9.3

## 8-2 充実してほしい内容

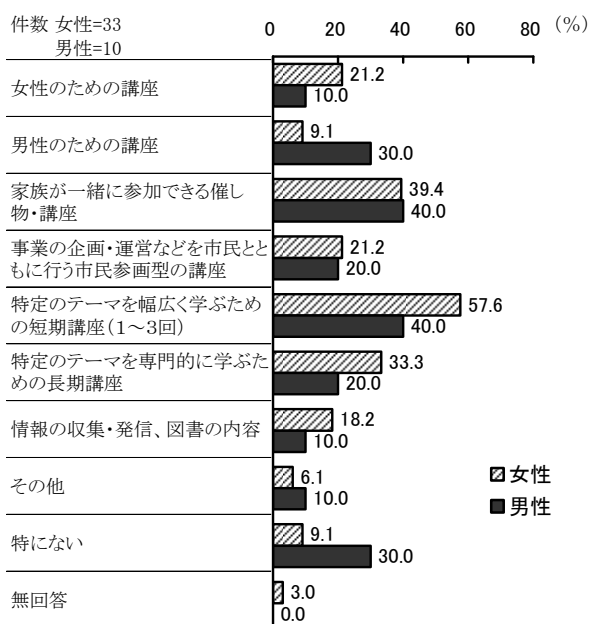
＜男女共同参画センター「パルモ」を利用したことがある方にお聞きします。＞

問22-1 今後、男女ともに利用できるセンターの事業として、豊橋市男女共同参画センターに何を充実してほしいと思いますか。(いくつでも)

- 男女共同参画センターに充実してほしいことは、「特定のテーマを幅広く学ぶための短期講座(1～3回)」が51.1%で最も高く、次いで「家族と一緒に参加できる催し物・講座」が37.8%、「特定のテーマを専門的に学ぶための長期講座」が28.9%となっている。



### 【参考】



## 市の過去調査との比較

- 過去の調査との比較は、選択肢が異なるため一概に比較することはできないが、「家族が一緒に参加できる催し物・講座」「事業の企画・運営などを市民とともにを行う市民参加型の講座」「特定のテーマを幅広く学ぶための短期講座（1～3回）」「特定のテーマを専門的に学ぶための長期講座」は平成23年が最も高くなっている。

(%)

	女性のための講座	男性のための講座	家族と一緒に参加できる催し物・講座	事業の企画・運営などを市民とともにを行う市民参加型の講座	特定のテーマを幅広く学ぶための短期講座（1～3回）	特定のテーマを専門的に学ぶための長期講座	情報の収集・発信、図書の内容（※1）
豊橋市(H23.6)	<b>20.0</b>	<b>13.3</b>	<b>37.8</b>	<b>20.0</b>	<b>51.1</b>	<b>28.9</b>	<b>15.6</b>
女性	21.2	9.1	39.4	21.2	57.6	33.3	18.2
男性	10.0	30.0	40.0	20.0	40.0	20.0	10.0
豊橋市(H20.5)	-	<b>15.3</b>	<b>37.8</b>	<b>10.8</b>	<b>34.2</b>	<b>15.3</b>	<b>23.4</b>
女性	-	14.3	39.3	7.1	38.1	16.7	21.4
男性	-	20.0	32.0	24.0	24.0	12.0	32.0
豊橋市(H17.5)	-	<b>17.0</b>	<b>25.5</b>	<b>12.8</b>	<b>28.7</b>	<b>24.5</b>	<b>28.7</b>
女性	-	13.0	24.6	13.0	36.2	26.1	33.3
男性	-	30.4	30.4	13.0	8.7	21.7	17.4
豊橋市(H13.8)	-	<b>8.3</b>	<b>16.9</b>	<b>6.7</b>	<b>14.4</b>	<b>6.4</b>	<b>20.2</b>
女性	-	7.1	15.8	6.7	17.9	8.3	23.5
男性	-	10.1	19.1	6.2	9.8	4.1	15.5

	開館日時や催し物の曜日・時間をかえてほしい	地域に出向いて講座	その他	特にない	無回答
豊橋市(H23.6)	-	-	<b>6.7</b>	<b>15.6</b>	<b>2.2</b>
女性	-	-	6.1	9.1	3.0
男性	-	-	10.0	30.0	0.0
豊橋市(H20.5)	<b>11.7</b>	<b>14.4</b>	<b>10.8</b>	<b>15.3</b>	<b>4.5</b>
女性	13.1	11.9	8.3	16.7	4.8
男性	8.0	24.0	16.0	8.0	4.0
豊橋市(H17.5)	<b>12.8</b>	<b>16.0</b>	<b>4.3</b>	<b>14.9</b>	<b>5.3</b>
女性	17.4	18.8	5.8	11.6	1.4
男性	0.0	8.7	0.0	21.7	13.0
豊橋市(H13.8)	<b>5.2</b>	<b>9.0</b>	<b>4.1</b>	<b>16.9</b>	<b>35.9</b>
女性	7.7	12.0	3.2	15.4	32.5
男性	2.3	5.2	5.7	18.6	39.8

(※) -は、調査していない項目

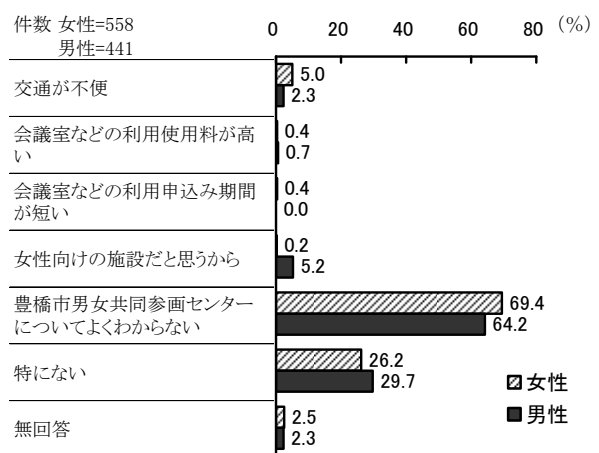
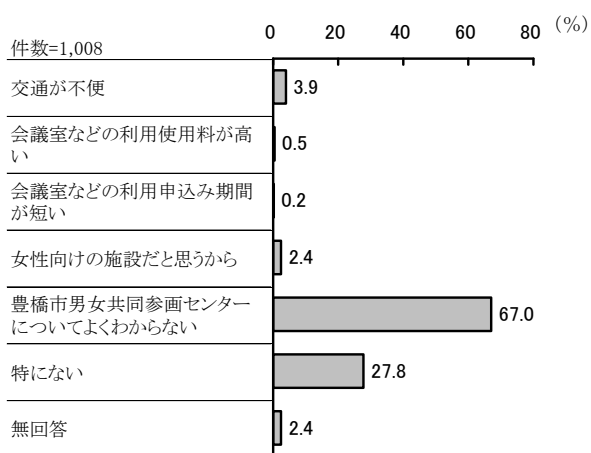
(※1) 平成20年以前の選択肢は「情報収集・発信の充実」

### 8-3 利用したことがない理由

＜男女共同参画センター「パルモ」を利用したことがない方にお聞きします。＞

問22-2 豊橋市男女共同参画センターを利用したことがない理由は何ですか。(いくつでも)

- 男女共同参画センターを利用したことがない理由は、「豊橋市男女共同参画センターについてよくわからない」が67.0%で圧倒的に高くなっている。
- 性別でも、大きな差はみられない。「女性向けの施設だと思うから」と答えた男性は5.2%みられる。

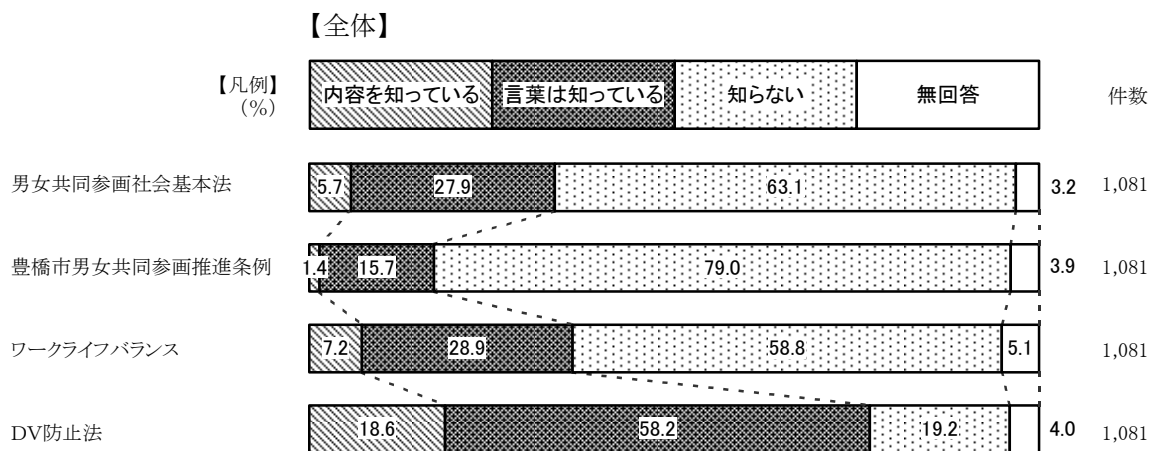


## 9 男女共同参画社会について

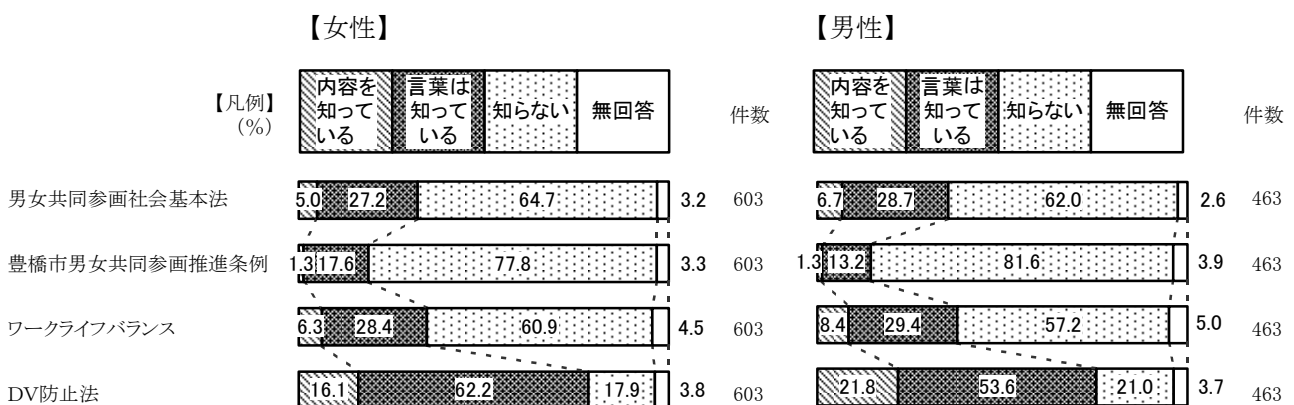
### 9-1 用語の周知

問23 あなたは、次の用語についてご存知ですか。(各1つずつ)

- 男女共同参画に関する用語の周知度は、「DV防止法」では76.8%で、そのうち「内容まで知っている」のは18.6%となっている。また、「男女共同参画社会基本法」(33.6%)、「ワークライフバランス」(36.1%)の周知度はおよそ3人に1人の割合となっている。「豊橋市男女共同参画推進条例」は周知度が低く、「知らない」が79.0%を占めている。



- 性別でみると、いずれの項目においても周知度に差はみられないが、「DV防止法」の「言葉は知っている」は男性(53.6%)よりも女性(62.2%)で高くなっている。



- 性・年代別でみると、「男女共同参画社会基本法」の周知度は女性20代（39.1%）、男性20代（40.4%）、60代以上（39.0%）で約4割を占めて高くなっている。また、20代男女では「内容を知っている」が占める割合も16.3%、17.0%と高くなっている。

「豊橋市男女共同参画推進条例」の周知度は、女性50代（21.1%）、60代以上（24.1%）で2割以上と他の性・年代に比べ高くなっているが、男性20代（6.4%）では1割未満となっている。

「ワークライフバランス」の周知度は、女性20代（48.9%）、男性30代（51.3%）、40代（48.9%）で約半数を占めて高くなっている。

「DV防止法」の周知度は、男女ともに50代以下では約8割を占めているが、60代以上では約6割となっている。また、「内容を知っている」は男性40代（30.2%）、50代（29.9%）で約3割と高くなっている。

男女共同参画社会基本法

		件数	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
全体		1081	5.7	27.9	63.1	3.2
性・年代	女性20代	92	16.3	22.8	60.9	-
	30代	112	2.7	18.8	78.6	-
	40代	129	3.1	27.9	68.2	0.8
	50代	128	1.6	34.4	60.9	3.1
	60代以上	141	3.5	29.8	56.7	9.9
	男性20代	47	17.0	23.4	59.6	-
	30代	76	5.3	22.4	72.4	-
	40代	96	6.3	29.2	64.6	-
	50代	107	3.7	30.8	62.6	2.8
60代以上	136	6.6	32.4	54.4	6.6	

豊橋市男女共同参画推進条例

		件数	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
全体		1081	1.4	15.7	79.0	3.9
性・年代	女性20代	92	1.1	16.3	82.6	-
	30代	112	1.8	10.7	87.5	-
	40代	129	0.8	16.3	82.2	0.8
	50代	128	0.8	20.3	76.6	2.3
	60代以上	141	1.4	22.7	64.5	11.3
	男性20代	47	-	6.4	93.6	-
	30代	76	1.3	9.2	89.5	-
	40代	96	2.1	13.5	84.4	-
	50代	107	1.9	14.0	81.3	2.8
60代以上	136	0.7	16.9	71.3	11.0	

ワークライフバランス

		件数	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
全体		1081	7.2	28.9	58.8	5.1
性・年代	女性20代	92	15.2	33.7	51.1	-
	30代	112	7.1	26.8	66.1	-
	40代	129	5.4	25.6	68.2	0.8
	50代	128	0.8	28.9	67.2	3.1
	60代以上	141	5.0	28.4	51.1	15.6
	男性20代	47	6.4	27.7	66.0	-
	30代	76	15.8	35.5	47.4	1.3
	40代	96	15.6	33.3	51.0	-
	50代	107	7.5	30.8	57.9	3.7
60代以上	136	0.7	22.8	63.2	13.2	

DV防止法

		件数	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
全体		1081	18.6	58.2	19.2	4.0
性・年代	女性20代	92	22.8	57.6	19.6	-
	30代	112	15.2	67.0	17.9	-
	40代	129	17.1	67.4	14.7	0.8
	50代	128	14.1	69.5	13.3	3.1
	60代以上	141	12.8	50.4	24.1	12.8
	男性20代	47	14.9	66.0	19.1	-
	30代	76	18.4	63.2	18.4	-
	40代	96	30.2	52.1	17.7	-
	50代	107	29.9	49.5	17.8	2.8
60代以上	136	14.0	48.5	27.2	10.3	

## 市の過去調査との比較

- 過去の調査との比較は、選択肢が異なるため一概に比較することはできないが、「男女共同参画社会基本法」「豊橋市男女共同参画推進条例」の周知度は平成23年が最も低くなっている。

「DV防止法」の周知度は平成17年（70.5%）から平成20年（75.3%）にかけて増加したが、平成20年から平成23年（76.8%）にかけては横ばいである。

（男女共同参画社会基本法） (%)

	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
豊橋市(H23.6)	<b>5.7</b>	<b>27.9</b>	<b>63.1</b>	<b>3.2</b>
女性	5.0	27.2	64.7	3.2
男性	6.7	28.7	62.0	2.6
豊橋市(H20.5)	<b>8.5</b>	<b>33.0</b>	<b>52.2</b>	<b>6.3</b>
女性	5.5	36.0	52.1	6.4
男性	12.1	29.8	51.8	6.3
豊橋市(H17.5)	<b>7.5</b>	<b>29.7</b>	<b>58.0</b>	<b>4.8</b>
女性	5.0	30.8	60.6	3.6
男性	11.2	28.3	54.2	6.3

（豊橋市男女共同参画推進条例） (%)

	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
豊橋市(H23.6)	<b>1.4</b>	<b>15.7</b>	<b>79.0</b>	<b>3.9</b>
女性	1.3	17.6	77.8	3.3
男性	1.3	13.2	81.6	3.9
豊橋市(H20.5)	<b>3.2</b>	<b>17.0</b>	<b>73.0</b>	<b>6.8</b>
女性	2.5	20.3	70.2	7.0
男性	3.8	13.1	76.4	6.7
豊橋市(H17.5)	<b>3.4</b>	<b>18.4</b>	<b>72.3</b>	<b>5.9</b>
女性	3.3	19.9	72.1	4.7
男性	3.7	16.4	72.9	7.0

（DV防止法） (%)

	内容を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
豊橋市(H23.6)	<b>18.6</b>	<b>58.2</b>	<b>19.2</b>	<b>4.0</b>
女性	16.1	62.2	17.9	3.8
男性	21.8	53.6	21.0	3.7
豊橋市(H20.5)	<b>33.2</b>	<b>42.1</b>	<b>18.5</b>	<b>6.3</b>
女性	33.9	44.5	15.1	6.6
男性	31.7	39.5	22.6	6.2
豊橋市(H17.5)	<b>36.1</b>	<b>34.4</b>	<b>24.1</b>	<b>5.4</b>
女性	36.5	37.1	21.8	4.6
男性	36.0	30.6	27.1	6.3

(※) 「ワークライフバランス」は平成23年で初めて実施

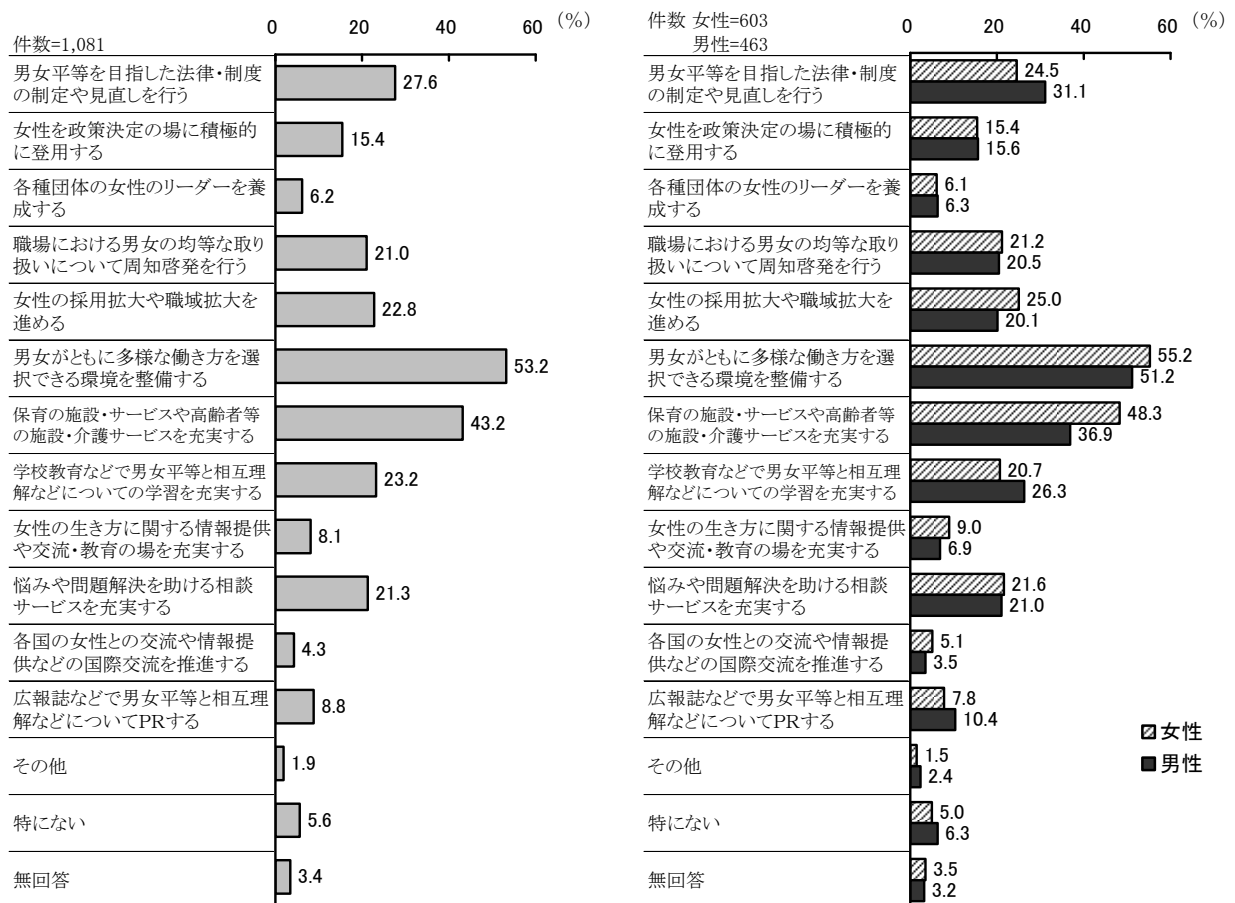
(※) 平成20年以前の選択肢は「知っている」「言葉ぐらひは知っている」「知らない」



## 9-2 男女共同参画社会実現のために行政に望むこと

問24 あなたは、男女共同参画社会の実現のために、行政（国・県・市）はどんなことに力を入れたらよいと思いますか。（3つまで）

- 男女共同参画社会を実現するために行政に望むことは、「男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する」が53.2%で最も高く、次いで「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する」が43.2%、「男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う」が27.6%、「学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する」が23.2%、「女性の採用拡大や職域拡大を進める」が22.8%となり、これらが上位5項目となっている。
- 性別でみると、「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する」は男性（36.9%）よりも女性（48.3%）の割合が高くなっている。



- 性・年代別でみると、「男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う」は男性20代(46.8%)で、「広報誌などで男女平等と相互理解などについてPRする」は男性60代以上(20.6%)で高くなっている。

	件数	男女平等を 目指した法 律・制度の 制定や見 直し	女性を政 策決定の 場に積 極的に登 用する	各種団体 の女性の リーダー を養成す る	職場にお ける男女 の均等 啓発を行 う	女性の採 用拡大や 職域拡 大を進め る	女性がと もに多様 な働き 方を選択 できる環 境を整 備する	高齢者等 の施設・ サービス を充実す る	保育の施 設・サー ビスや 高年齢者 の施設・ サービス を充実す る	学校教育 などで男 女平等 の学習を 充実する	女性に関 する情報 提供や交 流・教育 の場を充 実する	悩みや問 題解決を 助けるサ ービスを 充実する	各国の女 性の国際 交流や情 報提供を 推進する	Rする 相互理 解など について PRする	広報誌な どで男女 平等と 相互理 解など について PRする	その他	特 に な い	無 回 答
全体	1081	27.6	15.4	6.2	21.0	22.8	53.2	43.2	23.2	8.1	21.3	4.3	8.8	1.9	5.6	3.4		
性・年代	女性20代	92	18.5	22.8	6.5	19.6	35.9	50.0	40.2	15.2	6.5	28.3	10.9	4.3	2.2	5.4	2.2	
	30代	112	32.1	13.4	1.8	25.9	31.3	58.0	47.3	16.1	10.7	18.8	3.6	8.9	2.7	5.4	2.7	
	40代	129	26.4	8.5	5.4	27.9	26.4	61.2	49.6	26.4	8.5	14.0	6.2	7.0	2.3	2.3	4.7	
	50代	128	31.3	15.6	7.0	20.3	20.3	60.9	53.1	18.8	8.6	27.3	3.9	8.6	-	2.3	1.6	
	60代以上	141	14.9	18.4	8.5	13.5	16.3	45.4	48.2	24.8	9.9	21.3	2.8	9.2	0.7	9.2	5.7	
	男性20代	47	46.8	14.9	2.1	25.5	31.9	53.2	38.3	23.4	10.6	25.5	-	8.5	-	4.3	-	
	30代	76	25.0	13.2	9.2	19.7	26.3	61.8	36.8	19.7	5.3	22.4	5.3	5.3	6.6	5.3	-	
	40代	96	26.0	15.6	2.1	24.0	19.8	47.9	31.3	20.8	7.3	21.9	1.0	5.2	11.5	4.2		
	50代	107	32.7	17.8	10.3	17.8	24.3	45.8	38.3	29.9	10.3	21.5	8.4	6.5	5.6	2.8		
60代以上	136	31.6	15.4	5.9	19.1	9.6	51.5	39.7	32.4	3.7	17.6	1.5	20.6	0.7	3.7	5.9		

【性別順位】（上位5項目）

- 性別の上位5項目についてみると、男女ともに、5位以内に「男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する」「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する」「男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う」「悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する」が入っており、1位、2位、5位については同じ項目である。また、女性では「女性の採用拡大や職域拡大を進める」が3位、男性では「学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する」が4位となっている。

【性・年代別順位】（上位5項目）

- 性・年代別の上位5項目をみると、男性20代以外の性・年代層では「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する」「男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する」が第1位または第2位のいずれかに入っている。

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (53.2%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (43.2%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (27.6%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (23.2%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (22.8%)
女性	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (55.2%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (48.3%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (25.0%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (24.5%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (21.6%)
男性	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (51.2%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (36.9%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (31.1%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (26.3%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (21.0%)
女性20代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (50.0%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (40.2%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (35.9%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (28.3%)	女性を政策決定の場に積極的に登用する (22.8%)
30代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (58.0%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (47.3%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (32.1%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (31.3%)	職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う (25.9%)
40代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (61.2%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (49.6%)	職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う (27.9%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (26.4%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (26.4%)
50代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (60.9%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (53.1%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (31.3%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (27.3%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (26.4%)
60代以上	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (48.2%)	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (45.4%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (24.8%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (21.3%)	女性を政策決定の場に積極的に登用する (18.4%)
男性20代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (53.2%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (46.8%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (38.3%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (31.9%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (25.5%)
30代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (61.8%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (36.8%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (26.3%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (25.0%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (22.4%)
40代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (47.9%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (31.3%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (26.0%)	職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う (24.0%)	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する (21.9%)
50代	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (45.8%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (38.3%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (32.7%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (29.9%)	女性の採用拡大や職域拡大を進める (24.3%)
60代以上	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する (51.5%)	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する (39.7%)	学校教育などで男女平等と相互理解などについての学習を充実する (32.4%)	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う (31.6%)	広報誌などで男女平等と相互理解などについてPRする (20.6%)

## 国、愛知県の調査、市の過去調査との比較

- 国、愛知県の調査とは選択肢や回答個数が異なり一概に比較できないため、マルチトータル（複数回答の合計）を100%として割合を算出した。この割合を比較すると、「保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する」は、国（12.9%）、愛知県（12.2%）より豊橋市（16.2%）の方が若干上回っている。
- 市の過去の調査と比較すると、「男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する」「悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する」は、平成13年からそれぞれ14ポイント、8ポイント増加している。

(%)

	男女平等を目指した法律・制度の制定や見直しを行う	女性を政策決定の場に積極的に登用する	各種団体の女性のリーダーを養成する	職場における男女の均等な取り扱いについて周知啓発を行う	女性の採用拡大や職域拡大を進める	男女がともに多様な働き方を選択できる環境を整備する	保育の施設・サービスや高齢者等の施設・介護サービスを充実する	学校教育などで男女平等と相互理などについての学習を充実する
国 (H21.10)	<b>(9.6)47.0</b>	<b>(8.5)41.5</b>	-	-	<b>(7.4)35.9</b>	-	<b>(12.9)62.7</b>	<b>(5.5)26.6</b>
女性	(9.5)47.3	(8.4)42.1	-	-	(7.3)36.4	-	(13.8)69.1	(5.1)25.4
男性	(9.9)46.7	(8.6)40.9	-	-	(7.5)35.3	-	(11.7)55.5	(5.9)28.1
愛知県 (H20.9)	<b>(7.5)28.0</b>	<b>(9.1)33.7</b>	-	<b>(8.2)30.3</b>	-	-	<b>(12.2)45.1</b>	<b>(5.6)20.9</b>
女性	(6.8)26.6	(8.9)34.9	-	(8.2)32.2	-	-	(13.6)53.4	(5.9)23.4
男性	(8.6)29.7	(9.4)32.3	-	(8.1)28.0	-	-	(10.2)35.1	(5.2)17.9
豊橋市 (H23.6)	<b>(10.4)27.6</b>	<b>(5.8)15.4</b>	<b>(2.3)6.2</b>	<b>(7.9)21.0</b>	<b>(8.6)22.8</b>	<b>(20.0)53.2</b>	<b>(16.2)43.2</b>	<b>( 8.7)23.2</b>
女性	( 9.1)24.5	(5.7)15.4	(2.3)6.1	(7.9)21.2	(9.3)25.0	(20.5)55.2	(17.9)48.3	( 7.7)20.7
男性	(11.9)31.1	(6.0)15.6	(2.4)6.3	(7.8)20.5	(7.7)20.1	(19.6)51.2	(14.1)36.9	(10.0)26.3
豊橋市 (H20.5)	<b>23.9</b>	<b>18.3</b>	<b>7.1</b>	<b>15.8</b>	<b>20.8</b>	<b>48.9</b>	<b>48.4</b>	<b>21.2</b>
女性	23.1	17.8	6.2	14.5	23.9	49.3	54.0	20.0
男性	24.8	18.8	8.1	16.5	16.7	49.2	41.3	23.4
豊橋市 (H17.5)	<b>23.5</b>	<b>15.1</b>	<b>7.1</b>	<b>18.3</b>	<b>19.0</b>	<b>43.5</b>	<b>47.4</b>	<b>22.2</b>
女性	19.4	13.7	6.2	17.3	21.2	45.3	51.0	21.5
男性	29.2	17.1	8.4	20.1	16.1	41.1	42.3	23.1
豊橋市 (H13.8)	<b>26.5</b>	<b>17.5</b>	<b>7.4</b>	<b>19.4</b>	<b>20.1</b>	<b>39.2</b>	<b>49.7</b>	<b>22.4</b>
女性	24.9	16.2	5.7	18.3	23.9	39.6	56.4	22.9
男性	28.7	19.4	9.6	21.2	15.5	39.3	42.4	22.0

	女性の生き方に関する情報提供や交流・教育の場を充実する	悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する	各国の女性との交流や情報提供などの国際交流を推進する	広報誌などで男女平等と相互理解などについてPRする	その他	特になし	わからない	無回答
国 (H21.10)	-	<b>(6.1)29.6</b>	-	<b>(4.7)22.8</b>	<b>(0.1)0.6</b>	<b>(0.6)3.0</b>	<b>(0.6)3.0</b>	-
女性	-	(5.7)28.7	-	(4.3)21.5	(0.1)0.5	(0.5)2.4	(0.7)3.4	-
男性	-	(6.5)30.7	-	(5.2)24.4	(0.1)0.7	(0.8)3.7	(0.5)2.6	-
愛知県 (H20.9)	-	<b>(2.6) 9.6</b>	-	<b>(2.8)10.3</b>	<b>(0.8)2.9</b>	<b>(0.6)2.1</b>	-	<b>(2.9)10.8</b>
女性	-	(2.5)10.0	-	(2.5) 9.9	(0.6)2.4	(0.5)1.8	-	(2.9)11.6
男性	-	(2.7) 9.2	-	(3.1)10.8	(1.0)3.5	(0.7)2.5	-	(2.8) 9.8
豊橋市 (H23.6)	<b>(3.0)8.1</b>	<b>(8.0)21.3</b>	<b>(1.6)4.3</b>	<b>(3.3) 8.8</b>	<b>(0.7)1.9</b>	<b>(2.1)5.6</b>	-	<b>(1.3)3.4</b>
女性	(3.3)9.0	(8.0)21.6	(1.9)5.1	(2.9) 7.8	(0.6)1.5	(1.9)5.0	-	(1.3)3.5
男性	(2.6)6.9	(8.0)21.0	(1.3)3.5	(4.0)10.4	(0.9)2.4	(2.4)6.3	-	(1.2)3.2
豊橋市 (H20.5)	<b>7.4</b>	<b>14.5</b>	<b>3.0</b>	<b>6.0</b>	<b>1.8</b>	<b>3.2</b>	-	<b>6.9</b>
女性	9.2	14.5	3.0	4.7	2.2	3.4	-	5.0
男性	5.4	14.3	3.2	7.7	1.2	3.2	-	8.5
豊橋市 (H17.5)	<b>9.5</b>	<b>15.2</b>	<b>3.5</b>	<b>7.8</b>	<b>0.9</b>	<b>5.6</b>	-	<b>5.8</b>
女性	10.6	16.8	3.1	8.0	0.8	4.4	-	5.9
男性	8.2	13.3	4.2	7.5	0.9	7.2	-	5.4
豊橋市 (H13.8)	<b>11.5</b>	<b>13.3</b>	<b>3.4</b>	<b>6.0</b>	<b>1.1</b>	<b>5.8</b>	-	<b>5.1</b>
女性	11.0	14.8	2.8	4.5	0.8	5.3	-	3.9
男性	12.7	11.6	4.4	7.8	1.6	6.7	-	5.2

(※) -は、調査していない項目

(※) ( ) 内は、マルチトータルを100%として算出した割合

(※) 国及び愛知県の調査では、回答数が「いくつでも」、豊橋市の調査では「3つまで」となっている。

(※) 豊橋市の平成17年以前の調査では、「女性の採用拡大や職域拡大を進める」は「女性の就労の機会を増やしたり職業教育や職業訓練を充実する」となっている。

(※) 愛知県の調査では、「悩みや問題解決を助ける相談サービスを充実する」は「女性や男性の生き方に関する情報提供や相談などの場を充実する」となっている。「無回答」は「わからない」と「無回答」を足した割合。

## 10 自由意見

■ 男女共同参画に関して、ご意見がございましたらお聞かせください。

- 男女共同参画に関して自由意見を記入してもらったところ、170人から290件の意見がえられた。主な意見は以下のとおりである。

### ・意識改革、意識啓発に関すること

No.	内容	件数
1	男女共同参画について知らない人が多いので、PR活動の推進をお願いしたい。	11
2	男女共同参画ということを知らなかった。	6
3	高齢者には男尊女卑の考えを持つ人が多いので、意識改革が必要である。	5
4	男女平等には「男性と女性は基本的に違う」ということ理解させる必要がある。	3
5	男女共同参画はどのような活動をしているのか詳しくわからない。	3
6	法律や制度ができては変わらないと思うし、実際変わっていない。	2
7	女性の意識改革も必要だと思う。責任がある仕事を敬遠したり、女性なのでやらない（できない）という意識を変える。	2
	その他	7

計 39

### ・就労に関すること

No.	内容	件数
1	コピー、お茶くみ、掃除は女性が行い、女性を下働きと位置付けていると思う。	3
	その他	11

計 14

### ・子育てに関すること

No.	内容	件数
1	子どもがある程度の年齢になるまでは母親が子育てをした方がよいと思う。	8
2	男女平等ならば父子家庭への支援も充実してほしい。	3
	その他	4

計 15

### ・就労と家庭生活との両立について

No.	内容	件数
1	仕事と子育ての両立が当たり前になるように、社会や企業の協力、安心して子育てができる基盤づくりが必要である。	3
2	結婚、出産で退社する必要がないような環境を作してほしい。	3
3	早期職場復帰のために放課後児童施設や子どもが体調不良のときに預かってくれる場所がほしい。	2
	その他	11

計 19

### ・男女共同参画に関する考え方

No.	内容	件数
1	男女にはそれぞれ身体的特徴や役割があり、性別を無視した男女平等はありえない。	9
2	男女平等というより人間として平等が当たり前で、個人を尊重する社会になってほしい。	8
3	男性も女性も互いの立場を理解し、相手への思いやりと尊敬を持ち、支え合うことが必要である。	7
4	男女はそれぞれの特性があるので、全てを平等にするのではなくそれぞれの能力を理解し活かせる社会が理想である。	5
5	男女平等にしなくてよい。	4
6	役割があるのでむやみに平等にしなくてよい。	4

No.	内 容	件数
7	現状が不平等だとは思わない。十分平等になっていると思う。	3
8	女性の権利、環境整備ばかりを優遇する考え方は男女平等から外れていると思う。	3
9	性別にとらわれず、できる人ができることをやればよい。	3
10	男女には、出産などできることとできないことがあるのに男女平等を主張することに疑問を感じる。	2
11	男女にはそれぞれ身体的特徴や役割があるので、完全な平等は難しい。	2
12	男女平等よりも、男女それぞれのよさを大事にしたい。	2
13	あまり男女平等にこだわりすぎてもよくない気がする。	2
14	今の世の中は女性が優遇されていると思う。	2
15	欧米諸国にならって男女共同参画を唱えるのではなく、日本が育んできた価値観や歴史、伝統を大事にし活動すべきだ。	2
	その他	36

計 94

#### ・ 行政への要望など

No.	内 容	件数
1	女性中心の企画が多いが、夫婦、子どもと一緒に参加できるイベントを増やしてほしい。	3
2	子どもを産む環境、育てる環境を充実させた方がよい。	2
3	経済的な余裕があれば解決することが多いので、地元住民の雇用を増やすことが必要である。	2
4	優秀な女性の人材を埋もれさせず、育ててほしい。	2
	その他	35

計 44

#### ・ その他

No.	内 容	件数
1	・ アンケートについて アンケートのおかげで男女共同参画について知ることができた。／封筒が小さいので今後は用紙にあったサイズの封筒を用意してほしい。 など	34
2	・ 教育について 子どもの時から男性と女性ではできることとできないことがあるので相手への思いやりと尊敬を持つことが大切であるということを教育してほしい。／適材適所があると思うので、自分の性や個性を大事にできるようになるような教育があった方がよい気がする。 など	11
3	・ 男女共同参画センターについて 今回のアンケートが届くまで男女共同参画の施設があることを知らなかった。／「パルモ」という施設があることを知らなかったのであるならもっと情報発信してもよいだろうし、なくてもよいのではないかと思ってしまった。 など	3
	・ その他 今まで男女共同参画についてあまり考えたことがなかったので、これからは関心を持ちたい。／年齢的に古い観念を持ち、新しいことは少しずつしか受け入れられないのが現状。 など	17

計 65